

令和4年度 鴨志田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

鴨志田地域ケアプラザが管轄する中里北部地区(鴨志田町、寺家町、たちばな台1丁目、2丁目、成合町)の総人口は14,946人。昭和40年頃の宅地開発により建てられた、大型団地や比較的新しい住宅地が広がっている区分と、農業を営むエリアに区分できる。現在中里北部地区の高齢化率は約28.66%で、青葉区全体と比べて約7%高い値となっている。(データはいずれも2020年3月現在)

地域福祉保健計画や地域ケア会議等での意見交換により挙がってきている、地域の活動者の高齢化(次の世代の担い手不足)、地域での新しい生活様式に合わせた見守りの取り組み方・つながり方などの課題に対して、この地域の強みである住民の自助・互助の意識の高さを活かすネットワークをつくっていく。

ケアプラザが身近な相談窓口であるよう、多くの住民が利用しやすい仕組みづくりとして、自治会・町内会館等に出向き、介護保険に関する講座等を通してケアプラザの機能を周知し、課題解決に向けて地域住民と一緒に理解を深めていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもから高齢者まで広く住民が持つ困り事や問題、状況に合わせて、相談でき、適切な機関につなげられるよう、相談事例を地域と共有する機会をつくります。 ラジオ体操の活用、子ども向けの指導ボランティア、介護予防講座などを実施していきます。 気づきの和連絡会のチラシやステッカーを活用し、見守り活動を地域住民と共に普及啓発していきます。 若い世代が利用できる工夫として、WEB開催、SNS、ICTの活用をすすめていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民と福祉の専門職、インフォーマルなど社会資源がつながり、地域全体で共助の関係性ができる場、住民等と事業所、ケアマネジャーをはじめとした福祉の専門職が対応力を高められる場として、包括エリアの地域ケア会議や交流会を開催します。地域の課題を解決に向けて、包括カンファレンスや研修などの支援をしていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症について、正しく理解し早期発見・対応に繋げていくために、地域への普及啓発等を実施します(サポーター養成講座の開催や介護者のつどいの周知等)。地域住民の他、郵便局や新聞社、銀行等とも連携し、把握した対象者に対して認知症初期集中支援チームを活用したり、医療機関や区役所と連携したりして対応していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住み慣れた地域で、いつまでも心身共に健康で過ごせるように歩いて行ける身近な場所で関係機関(医療機関・介護保険事業所等)との他職種連携による事業(介護予防)や普及啓発(ハマトレ)に取り組みます。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

新型コロナウイルス感染症により地域の行事が縮小・休止する中でも見守りにつながる「気づきの和連絡会」を継続的に開催。それを通して新たに大学向けの「認知症サポーター養成講座」や「もしバナゲーム講座」の実施につながった他、「防犯講座」「防災講座」「ポッチャ体験会」等も地域、学校・PTA、企業等と協働でおこなう中でケアプラザとの関係性を深めることができました。また、引き続き新しい生活様式に合わせて「zoom体験講座(主催者編)」「スマホ体験講座」「ラジオ体操」「フリートークの会」「福祉機器展」等も展開しました。

区からのコメント

・気づきの和連絡会を通じた各団体との関係性の構築はエリアの強みだと感じます。様々な取り組みが今後も広がっていくことを期待しております。老人会をはじめとする様々な場にて、フレイル予防の普及啓発活動をいただいています。看護職のみならず生活支援CO、地域交流COなど様々な職種の方に取り組んでいただ大変感謝しております。

・地域のニーズを把握する力が強いからこそ、不登校児を抱える親に対する場の提供、そこから課題の改善に向けた機会作りの後方支援にスムーズに移行されているのだと感じています。物理的にOPへ足を運びにくい親子に対しても、出張などで民生・主任児童委員、ラフル等と連携・開催していただきありがとうございます。

・ケアプラザ内で職種を超えて連携されていました。今後も風通しの良い職場作りを行い、より良い個別支援、事業実施に繋げていただければと思います。

・ケアプラザが気づきの和連絡会等を通して一体感のある地域づくりを行っていただいているため、推進会議も活発な意見交換が行えていると感じています。今後も地域福祉保健計画の推進にご協力をお願いします。

・多世代に向けての認知症サポーター養成講座の展開をしていただいています。キャラバン・メイトの活用についても、具体的に話が進んでいくとより活性化していきそうですね。

令和4年度横浜市鴨志田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者、事業所、関係者を問わず、公正・中立の立場として必要な情報を提供し、サービスを利用する際には利用者、家族の選択に合致したサービスが適切に提供されるよう各関係機関と連絡調整していきます。	・緊急時や事故発生時の対応に関して、マニュアルに沿って迅速に対応できるよう保管場所等について明確にします。 ・個人情報の取り扱いについて入職時と年2回の研修を実施し、知識を深め、意識向上を図ります。郵送・FAX等の個人が特定できる内容を提供する際にはダブルチェックを行ない、情報漏洩防止に努めます。
実績	公正・中立性の意識を強く持ち、相談対応時等も複数の情報提供を行ないながら、利用者が自己選択できるよう取り組みました。また事業者情報の提供方法について、職員間でも情報を共有しました。	全職員を対象とした研修を年2回開催するほか、入職時研修、職員会議や朝礼での情報共有、注意喚起を行ないました。また、郵送時・FAX送信の際には細心の注意を払い、ダブルチェックを徹底しています。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、身体状況や対象者自らの選択に基づき、介護予防・自立支援に向けたフォーマル・インフォーマルサービスを包括的・効率的に実施できるように支援します。	利用者が住み慣れた自宅、地域で生活における支障を最小限にとどめ、永く継続できるように利用者、家族の意向、心情の変化を細かく把握し、サービス事業所、地域包括支援センター、区役所と連携し、自立支援に向けた取り組みを行います。担当職員が不在の時でも対応ができるよう日頃から職員間の連携を密に行なっていきます。
利用料金・実費負担		
職員体制	管理者(常勤)1名・保健師(常勤兼務)1名・主任介護支援専門員(常勤)1名・社会福祉士(常勤)1名	管理者(常勤)1名・主任介護支援専門員(常勤兼務)1名・介護支援専門員(非常勤)1名
契約者数	108	36

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが安心してご利用できるよう、コロナ過でも取り組める社会貢献を含め、地域の方たちと交流が持てる場として、お互いが共存していけるようサービス提供を行ないます。 ・ご利用者ご家族の要望に迅速に対応し、地域での交流を図りながら、在宅生活を長く続けられるよう支援します。 ・自立支援を常に考え、自己選択のできる機能訓練を多く取り入れたプログラムの提供を行なっています。 		
実施体制	<p>【実施日数】月～土(日曜、年末年始を除く)</p> <p>【提供時間】9:45～16:00</p> <p>【定員】35名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金・実費負担	<p>利用料金…介護度、負担割合(1～3割)に応じた金額を徴収</p> <p>・実費負担…昼食代750円(おやつ代含む)</p>		
職員体制	<p>管理者1名(常勤兼務)</p> <p>生活相談員3名(常勤兼務)</p> <p>看護職員2名(非常勤兼務)</p> <p>機能訓練指導員2名(非常勤兼務)</p> <p>介護職員13名(常勤兼務2名・非常勤11名)</p> <p>運転手4名(非常勤)</p> <p>調理員4名(非常勤)</p>		
契約者数等	<p>【延べ利用者数】5,990</p> <p>【契約者数】55</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和4年度「横浜市鴨志田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,416,200	208,162	17,624,362	13,634,362	3,990,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000	856,510	△ 556,510	
横浜市による運営支援		550,000		550,000	△ 550,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	40,000	0	40,000	41,138	△ 1,138	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	40,000		40,000	41,138	△ 1,138	
その他			0	0	0	
その他	△ 3,990,000		△ 3,990,000		△ 3,990,000	施設利用料相当額控除
収入合計	13,766,200	758,162	14,524,362	15,082,010	△ 557,648	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,412,500	0	11,412,500	11,567,464	△ 154,964	
本俸	9,147,500		9,147,500	8,947,718	199,782	所長1/8名、コーディネーター1名、サブコーディネーター4名
社会保険料	624,000		624,000	1,275,039	△ 651,039	
手当計	1,550,000		1,550,000	1,193,990	356,010	
健康診断費	35,000		35,000	47,469	△ 12,469	健康診断、インフルエンザ予防接種代
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	横浜市社会福祉協議会共済掛金
退職給付引当金繰入額	50,000		50,000	97,685	△ 47,685	独)福祉医療機構退職共済掛金
その他	6,000		6,000	5,563	437	
事務費	400,000	0	400,000	960,105	△ 560,105	
旅費	5,000		5,000	8,108	△ 3,108	介護等参加時交通費
消耗品費	45,000		45,000	27,384	17,616	コピー用紙、プリンターナー、事務用品他
会議購い費	0		0	0	0	
印刷製本費	50,000		50,000	80,132	△ 30,132	広報誌「鴨メール」、資料等印刷
通信費	120,000		120,000	141,055	△ 21,055	電話料金、参加案内等郵送料金
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	8,400	0	
自販機目的の外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400	8,400	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	4,000		4,000	51,105	△ 47,105	個人情報漏洩、業務中傷害、感染症
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料	5,000		5,000	2,601	2,399	事業講師料等振込手数料
リース料	80,000		80,000	246,945	△ 166,945	コピー機、AED、玄関マット、パソコン
手数料	1,000		1,000	275	725	残高証明発行手数料
地域協力費	20,000		20,000	0	20,000	地域自治会等協力費
その他	61,600		61,600	394,100	△ 332,500	ガソリン代、自動車保険料、市社協会費、青葉区社協会費
事業費	442,000	0	442,000	1,016,665	△ 574,665	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	400,000		400,000	1,016,665	△ 616,665	
その他			0	0	0	
ICT整備費（追加）	0	198,162	198,162	198,162	0	
ICT整備費（追加）		198,162	198,162	198,162	0	
オンライン相談機器整備費（追加）	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費（追加）（モデル実施対象施設）		0	0	0	0	
サニタリーボックス（追加）	0	10,000	10,000	2,816	7,184	
サニタリーボックス		10,000	10,000	2,816	7,184	
管理費	4,027,700	0	4,027,700	6,699,856	△ 2,672,156	
光熱水費	2,131,700		2,131,700	4,940,376	△ 2,808,676	
清掃費	751,000		751,000	754,047	△ 3,047	
機械整備費	320,000		320,000	321,183	△ 1,183	
設備保全費	525,000	0	525,000	415,593	109,407	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	130,000		130,000	58,397	71,603	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	75,000		75,000	33,092	41,908	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	320,000		320,000	324,104	△ 4,104	
共益費	0		0	0	0	
その他	300,000		300,000	268,657	31,343	
修繕費	474,000		474,000	221,342	252,658	
公相公課	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
事業所税			0	0	0	
消費税	1,000,000		1,000,000	0	1,000,000	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	17,756,200	208,162	17,964,362	20,666,410	△ 2,702,048	
差引	△ 3,990,000	550,000	△ 3,440,000	△ 5,584,400	2,144,400	

自主事業費 収入	300,000	0	300,000	856,510	△ 556,510	
自主事業費 支出	400,000	0	400,000	1,016,665	△ 616,665	
自主事業 収支	△ 100,000	0	△ 100,000	△ 160,155	60,155	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	40,000	0	40,000	41,138	△ 1,138	目的外使用許可(自販機)による手数料収入

令和4年度「横浜市鴨志田地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ>

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	19,345,000	0	19,345,000	19,345,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,171,000		5,171,000	5,171,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	24,670,000	0	24,670,000	24,670,000	0	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,502,000	0	21,502,000	23,776,309	△ 2,274,309	
本俸	11,785,000		11,785,000	14,177,742	△ 2,392,742	所長3/8名、包括3職種、生活支援1名
社会保険料	3,530,000		3,530,000	3,134,922	395,078	
手当計	5,684,000		5,684,000	5,943,827	△ 259,827	
健康診断費	42,000		42,000	41,556	444	健康診断、インフルエンザ予防接種代
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	416,000		416,000	417,075	△ 1,075	横浜市社会福祉協議会共済掛金
その他	45,000		45,000	61,187	△ 16,187	独)福祉医療機構退職共済掛金
事務費	450,000	0	450,000	1,407,642	△ 957,642	
旅費	5,000		5,000	35,632	△ 30,632	会議等参加時交通費
消耗品費	228,000		228,000	175,257	52,743	コピー用紙、プリンターナー、事務用品他
会議滞在費			0	0	0	
印刷製本費	47,000		47,000	79,135	△ 32,135	資料等コピー
通信費	116,000		116,000	126,278	△ 10,278	電話料金、資料等郵送料金
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000	51,105	△ 46,105	個人情報漏洩、感染症、業務中傷害
職員等研修費	3,000		3,000	40,700	△ 37,700	主任介護支援専門員更新研修
振込手数料	10,000		10,000	192	9,808	事業講師料等振込
リース料	36,000		36,000	291,583	△ 255,583	コピー機、AED、玄関マット、パソコン
手数料			0	275	△ 275	残高証明発行手数料
地域協力費			0	0	0	
その他			0	607,485	△ 607,485	ガソリン代、自動車保険料、市社協会費、青葉区社協会費他
事業費	1,184,000	0	1,184,000	701,019	482,981	
協力医	630,000		630,000	546,000	84,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	100,000		100,000	0	100,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	119,040	34,960	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	300,000		300,000	35,979	264,021	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】			0	0	0	
その他			0	0	0	
管理費	1,408,000	0	1,408,000	1,780,967	△ 372,967	
光熱水費	1,099,000		1,099,000	1,313,264	△ 214,264	
清掃費	200,000		200,000	200,441	△ 441	
機械警備費	84,000		84,000	85,377	△ 1,377	
設備保全費	25,000	0	25,000	110,471	△ 85,471	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守	20,000		20,000	15,523	4,477	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000	8,796	△ 3,796	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	86,152	△ 86,152	
共益費			0	0	0	
その他			0	71,414	△ 71,414	
修繕費	126,000	0	126,000	58,835	67,165	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	24,670,000	0	24,670,000	27,724,772	△ 3,054,772	
差引	0	0	0	△ 3,054,772	3,054,772	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	554,000	0	554,000	155,019	398,981	
自主事業 収支	△ 554,000	0	△ 554,000	△ 155,019	△ 398,981	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	0目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	0目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 鴨志田地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,000	2,877		30,000	3,947	26,053	6,000	5,802	198	60,000	50,502	9,498	1,300	1,955	-655
	その他	0	0	0	0	60	-60	800	1,122	-322	4,000	6,366	-2,366	140	159	-19
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	利用者等利用料収入			0			0			0	4,000	4,158	-158	140	159	-19
	受託収入			0			0	800	1,062	-262			0			0
	横浜市高齢者施設等物価高騰対策支援事業			0		60	-60		60	-60		624	-624			0
	介護職員等臨時交付金			0			0			0		481	-481			0
	その他			0			0			0		1,103	-1,103			0
	収入合計(A)	1,000	2,877	-1,877	30,000	4,007	25,993	6,800	6,924	-124	64,000	56,868	7,132	1,440	2,114	-674
	支出	人件費			0			0	6,000	6,906	-906	49,740	47,661	2,079		
事務費				0			0	500	844	-344	8,000	8,976	-976			0
事業費				0			0	300	470	-170	4,000	4,313	-313			0
管理費				0			0			0	3,700	4,930	-1,230			0
その他		750		-944	2,500	2,331	169	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0			0			0			0
消費税				0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料		750	1,694	-944	2,500	2,331	169			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0	
支出合計(B)	750	0	-944	2,500	2,331	169	6,800	8,220	-1,420	65,440	65,880	-440	0	0	0	
収支 (A)-(B)	250	2,877	-933	27,500	1,676	25,824	0	-1,296	1,296	-1,440	-9,012	7,572	1,440	2,114	-874	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	子育て相談(ほっこりんこ)	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	活動を通じて、育児相談を区の子育て支援課に迅速に繋げる。地域の子育て世代のコミュニケーションの場の提供	3:養育者及び乳幼児	2.4	区の子育て支援者が来館し、遊びのスペースを設けながら養育者の相談に対応し、区の子育て支援課につなげる。	51	991
2	介護者のつどい	平成16年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	現介護者や介護経験者がお互いの悩みや体験を話し、共感・共有し合うこと情報交換をおこなうことを目的とします。	5:地域	1・6	茶話会形式で、介護者・介護経験者と包括職員などが悩みや体験を共有し合います。(8月・12月・3月を除く毎月第4木曜日に開催。年9回。)	8	50
3	唄声風歌	平成17年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	歌唱をきっかけに住民の知り合う場、交流が持てる内容で行います。毎回、茶話会の時間を設けて情報交換もできるように実施していきます。	1:高齢者	5	コロナ禍に合わせて、歌わず、伴奏者を招いて懐かしめる曲を集めたのコンサートを聴く。年2回	15	164
4	デイサービス ひろがりサロン	平成17年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域の方や民生委員が連携して地域の中高齢者の方の居場所づくりを行う。	1:高齢者	5	介護保険に関係なく利用できる高齢者向けのサロン。地域の方がボランティアとして登録し、見守りが必要な高齢者に談話、体操、屋敷の提供、散歩、誕生会、唄、遠足他年間様々な活動を取り入れて互いに支え合うことを具現化する。毎月3回～4回(内数回行事も含む)	60	893
5	布あそびの会	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	裁縫をきっかけに地域住民の仲間づくりとして行います。作品の準備は参加者もできる範囲で行い、手作りの会として開催します。	1:高齢者	5	講師を囲みながら手芸を楽しむ。不定期で地域に向けた小物づくりをする。月1回 毎月第一火曜日9:30～11:30	2	13
6	鴨TOMO(鴨志田囲碁倶楽部)	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	囲碁を通して、住民の知り合うきっかけ、親睦を深める目的で開催します。参加者による教室の企画・運営も行い、ボランティア活動も拡げています	1:高齢者	5	講師に学びながら囲碁を楽しむ。令和4年度から初心者、児童も参加できる時間帯を設定し順番にボランティアで指導を始めた。月4回毎月第2、第4日曜日 13:00～17:00 毎月第1、第3火曜日 13:00～18:00	26	316
7	笑和会	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に男性対象の調理実習を通して、地域で活躍できるよう、ボランティア団体の紹介や地区の行事等を紹介しながら、ボランティア活動につなげていきます。	1:高齢者	5	定年退職後の男性の集まり。料理を作って食べながらコミュニケーションをとる。月1回 毎月第4火曜日 10:00～13:00	2	10
8	体操教室ひまわり	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	介護予防、同年代の仲間づくりを目的に行います。地区の保健活動推進員の協力を得ながら、高齢者の孤立化を防ぎます。	1:高齢者	5	講師を招いた緩やかな体操。月2回 毎月第1、第3水曜日13:30～15:00	26	244
9	楽しい折り紙の会	平成19年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	折り紙、クラフト等作品作りをきっかけに、住民同士の交流をはかる場として行います。参加後に地域のサロンなどで学んだことを披露できるよう、適宜活動紹介も行っています。	1:高齢者	4.5	講師を招いて季節にあった折り紙を折り楽しむ。隔月1回第一木曜日	6	24
10	鴨のお茶の間	平成19年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民同士の仲間づくり、ボランティア活動につなげる目的で開催します。参加者が地域で活躍できるようきっかけづくりも行います。	1:高齢者	5	講師を招き、地域で茶道を楽しむ会 月1回 毎月第1、第3金曜日13:30～15:00	15	127
11	中里北部「ちょこボラ」	平成23年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域の介護保険、医療制度で補えない、日常生活の困りごとの解決。住民主体の活動支援。見守り活動。ボランティアの育成。	5:地域	1・2・6	介護保険、医療制度で補えない、日常生活の困りごとを住民で解決する取り組みを支援する。随時受付、支援をしている他、年4回の会議	12	119
12	鴨志田ウォーキングクラブ	平成23年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	健康維持、地域住民の仲間づくり、情報交換の場として開催します。コース検討から実施まで参加者が関わりながら行っています。	1:高齢者	5	住民主体で年間計画を立ててウォーキングに出かける。毎月1回第2水曜日、その他、随時打ち合わせを行う。	11	99
13	畑プロジェクト	平成23年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の交流を目的に行います。季節ごとに計画表、作業表を参加者が作成、地域のお祭りやサロンにも参画してボランティア活動へ促していきます。	1:高齢者	4・5	寺家に畑を借り、通年で作物を作り収穫を楽しむ。収穫物を地域で活用する時もある。月4回主に火曜日(その他必要に応じて随時)	95	558

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	かも☆ん	平成25年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育て世帯の親子のひろば。参加者同士が同じ空間をともに過ごすことで子育てのヒントがもらえたり、お友達ができたり、母親の孤立化を防ぎます。	3: 養育者及び乳幼児	5	月2回 毎月第1、第3火曜日 10:00~12:00(祝日は休み)「あおぶれあいの助成金」の配分を受けて実施	45	373
15	悠たみのりサロン	平成26年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	地域住民の孤立化を防ぎ、関係を深める目的で行います。住民による講座、食事作りも一緒に行う参加型のサロンです。	1: 高齢者	5	地域の高齢者が集まって終活について、健康についての他、隔月で歴史講座を聞いた後、意見交換会を行う。 月1回 毎月第4水曜日 15:00~18:00	15	200
16	歴史さんぽを楽しむ会	平成26年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域の歴史を学び、町歩きを行います。参加をきっかけに地域の行事や活動に関心を持ち、ボランティア活動で発展できるよう活動紹介も行っていきます。	1: 高齢者	5	ボランティアで歴史に詳しい方を中心に集まる。青葉台駅集合で歴史に因んだ場所を散策する。 概ね偶数月で隔月1回 第一月曜 13:30~	5	59
17	鴨志田ノルディック	平成27年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	元気づくりステーションでスタート。地域の高齢者の健康づくり。地域の仲間づくり。	1: 高齢者	5	毎月2回、ケアプラザに集合してから外で活動を行う。介護予防を目的に年に数回ケアプラザ内で「栄養」、「口腔ケア」の講座を行う。	19	265
18	デッサンから学ぼう	平成27年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	デッサンの活動を通じて地域住民同士が交流を行う。	1: 高齢者	5	講師を招き、コラージュ、墨絵、水彩画など、個々の希望に合わせて作品づくりができる。手作りの会です。月1回 毎月第1月曜・世代間交流を年1~2回 午後クラス 13:00~15:00	15	152
19	はまちゃん体操	平成27年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	毎週一回、ラウンジを利用して、健康体操を行います。実施後も開放し、ボードゲームやトランプなど思い思いに過ごせる交流の場を提供していきます。	1: 高齢者	5	月4回 多目的ホールで映像と音声を見ながら「はまちゃん体操」を行う。毎週火曜日10:10~11:00	17	180
20	鴨ちゃん健康クラブ	平成27年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	主にたちばな台地区の住民の介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の相談の受付を目的とします。	1: 高齢者	5	体操・口腔ケア・外出行事等を参加者も企画に関わり、活動を通して、同年代の仲間づくりにもなります。 (月1回)	12	190
21	かもマチ食堂	平成28年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	子どもから大人まで集まる、異世代交流の場として開催。地域住民が町の先生として、子供たちに調理や遊びを提供し、住民の孤立化を防ぐ取り組みです。	5: 地域	1・2・3	令和3年のような「食堂」ではなく「放課後支援」内容は多岐に渡り検討しながら子どもの居場所づくりを行う。月1回開催。他ミーティングとして月1回集まる。 15:00~17:00	29	252
22	シルバーリハビリ体操	平成28年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	介護予防を目的に行います。個々の身体に合わせて健康維持を目標に行います。	1: 高齢者	5	近隣の介護施設職員に依頼して、ストレッチ、ボール、レクリエーション等、月2回 毎月第2、第4火曜日 14:00~15:00	18	204
23	書を楽しむ会	平成28年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域住民の交流事業。書道を通して地域での仲間づくりを目的に行います。講師は近隣住民が担い、住民同士の情報交換の場として活用していきます。	5: 地域	1	講師を招いて書道を楽しみ、年に1回展示を行う。 月2回 毎月第1.3水曜日 10:00~12:00 毎月第2金曜日 10:00~12:00	36	238
24	認知症サポーター養成講座	平成28年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症への理解を深め、地域全体での見守り体制を構築していきます。	5: 地域	1.4.6	主に地域住民や担当エリア内すべての小中学校を対象に、認知症の病識や認知症状が見られる方への対応方法などを伝えていきます。(昨年実施した団体については今年も引き続き年1回実施。)	5	251
25	出張相談	平成29年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	主にたちばな台地区の住民の介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の相談の受付を目的とします。	5: 地域	1	たちばな台地区の地域住民(主に高齢者)の身近な相談場所として、介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の受付を行います。 (毎月第1火曜日に実施。)	12	13
26	ザ・オンチャベリサロン	平成30年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	主に高齢者の茶話会として行います。集まりを通して、介護予防に関する情報発信をしていきます。	1: 高齢者	5	ハマトレ、ボードゲーム、昼食会を通して、ご近所の情報交換、同年代の仲間づくりに繋がります。概ね毎週火曜日開催	42	225
27	鴨の花のとも	平成30年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	生け花をきっかけに、住民の交流をはかります。異世代交流の場として行います。	1: 高齢者	5	地域の生け花教室から講師を招いて生け花の基本から季節に応じた作品作りを行う。 月1回 毎月第4土曜日 10:00~12:00	12	121

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
28	鴨志田フォトサークル	平成31年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	フォト活動を通じての地域住民同士の交流。地域の行事などを記録するボランティアの育成。	1：高齢者	5	季節に合わせた撮影会と講習会を企画、交流会として食事会等。ケアプラザや地域行事への記録係としてのボランティア参加。月1回	8	117
29	浮世絵から学ぼう	令和2年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域住民同士のコミュニケーション。探求心を養い調べる楽しみを知り、自宅での過ごし方や外出への後押しになるような道り甲斐を作る。	1：高齢者	5	講師を招いて浮世絵から歴史を学ぶ。奇数月開催 年間6回	2	57
30	気づきの和連絡会	令和2年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	住民や児童・学生、地域で働く人々が連携し、まちで見守りの輪を広げる取組。中里北部地区の取組。	5：地域	1.2.3.4.6	地域の関係機関（連合町内会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員等）と各地区の現状報告と情報共有を行ない、今後必要となる資源の創出に繋がります。（年3回程度。）	6	115
31	ぬりえサロン 彩(SAI)	令和2年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ぬり絵を通じた地域住民同士の繋がりがづくり。	1：高齢者	5	講師オリジナルの大人向けの原画を提供し色鉛筆で塗り進める。毎月1回 第3金曜日	12	82
32	四季のコンサート	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域活動でレクリエーションを目的に活動している、個人や団体へ活躍の場としてケアプラザを提供する。団体の会員募集など活動の活発化の支援につなげる。ケアプラザの周知。地域の方の生活圏内での楽しみと引きこもり防止。	5：地域	1	年間1～4回程度 四季折々や行事に合わせて、コンサートやレクリエーションを行う。	11	184
33	収穫体験会(サツマイモ)	令和2年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域住民の交流を目的に行います。ボランティアの活躍の場づくり、新しいボランティアへの活動参加促進。親子、子育て支援。自然とのふれあい。	5：地域	1.3.4	6月に種付け、年間通じた草取り、みずやり、観察、収穫（令和4年度は69株）	3	60
34	情報交換会	令和2年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	インフォーマルサービス関係者と事業所の顔の見える関係づくり	1：高齢者	5・6	区の中里北部地区のデータ分析に関する講話や事業所、民生委員、ケアプラザのケアマネが集まり顔の見える関係づくりを行った。（年1回～）	2	36
35	スマホ・LINE体験教室	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	企業連携。高齢者のデジタルライフの支援。	1：高齢者	6	ソフトバンクと企業連携し、デモ機を持参してもらい高齢者にスマホの操作法を学ぶ機会の提供。年2回	5	72
36	手先活き活き講座	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	手先を使って介護予防に繋げる。親子向けの講座なども開設。	5：地域	1	手先いきいき講座、四季折々に多世代で参加し楽しみプログラムを提供する。12月に「感嘆筆文字で年賀状づくり」を開催した。年間1～4回	3	12

■ 事業

- 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業
 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3)
 6: 共催 (2と3) 7: 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1: 優先的に取り組みが求められる事業
 2: 福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児
 4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者
 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
37	デジタルライフを楽しむ会	令和2年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	シニアのデジタルライフサポート。地域住民のライフワークサポート。地域の仲間づくり。ボランティア育成	1: 高齢者	5.6	講師を招き、PC、タブレット、スマホなどを使って、生活を便利にしたり、楽しみを拡げるための講座。地域貢献になるボランティア活動参加。今年度は入門・初心者クラス増設。毎月3回 第1.2月曜日	39	147
38	ハマトレ講座	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防の啓発。ハマトレの周知。	1: 高齢者	5	介護予防啓発講座。WEBを通じてハマトレの講座を提供する。 不定期	3	20
39	福祉機器展	令和2年度	6: 共催 (2と3)	1: 優先的に取り組み	事業所との繋がりがつくり。支援が必要な当事者・家族への福祉用具展示と説明を身近な拠点で提供する。ケアプラザや包括支援センターの役割を伝えるきっかけづくり	1: 高齢者	5.6	事業所を招いて全館利用し様々な福祉用具の展示や実演・体験をしよう。参加者へのアンケート調査により介護に必要なこと、困っていることなどのリサーチを行う。 不定期 概ね年間1回	1	40
40	放課後支援プログラム	令和2年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	児童の放課後の居場所づくり。地域の世代間交流。教える側(団体2)の担い手発掘とボランティア育成。	4: 子ども・青少年	5	令和4年度から英検取得、ロールプレイなどを取り入れた英語支援に加えて低学年向けのアルファベットからの学びの時間を増設。他、ダンス、造形と絵画、囲碁で居場所作りを開催。学校が終了した時間帯に行う。月8回～10回	123	988
41	余暇支援プログラム (みんなの学習室含む)	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	春・夏・冬休みなど「余暇」の子どもの見守りと居場所の提供。地域で顔の見える関係づくりを目指す。	4: 子ども・青少年	1.5	GWと夏休みに期間限定のラジオ体操や夏休み期間中はみんなの図書室他共催で事業を行った。夏・冬・不定期。	14	307
42	OK会	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	定年退職後の男性の繋がりがつくり。遣り甲斐、友達づくり。介護予防	1: 高齢者	5	地域の講師を招いて地理、時事他勉強会を行う。簡単な体操や歌なども取り入れて健康維持に努める。	23	182
43	Salon de Duck	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域のおとなが語学を忘れないよう学ぶ機会の提供。初心者英会話で遣り甲斐を見つけるクラスの開講。英語を通じたコミュニケーションとコミュニティづくり。	5: 地域	1	ネイティブスピーカーの先生を招き、英会話初心者と過去に経験のある方用の中級講座を開催。子供向け放課後支援の鴨jrイングリッシュの支援や地域向けに弁論大会などを検討中。月に2回	24	285
44	ZOOM講習会	令和3年度	6: 共催 (2と3)	1: 優先的に取り組み	支援する側の住民やZOOMを活用したいが方法が分からない方向けに開催する。	1: 高齢者	5	講師を招いて基本～活用までの講座を開催する。 年間1～2回 不定期	1	10
45	あおば音楽遊びの会	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	プロの音楽家が集まり、地域の親子に良質な音楽の提供と興味、継続していく中で参加の親子とのコミュニケーションを図り、子育て支援を行う。	5: 地域	1.2.3.4	専門家による演奏や読み語りなど。月1回	11	237
46	ウクレレ初心者講座 LEALEA	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	ウクレレをきっかけに地域住民の交流を図る。手軽な楽器を始めることで遣り甲斐を見つける。地域の場に出て演奏できるボランティアの育成に繋げる。	1: 高齢者	5	講師を招いて、初心者講習をきっかけにウクレレのグループを立ち上げる。 月1～2回	24	110
47	笑顔で元気に！口元から健口 長寿	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防。ケアプラザと包括支援センターの周知。ポジティブエイジング。口腔ケア、誤嚥予防など。	1: 高齢者	5	講師を招き、口腔ケア、表情筋などを使う。 不定期 年1回～2回	1	14
48	鴨Oリトミック	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の未就園前の親子の顔の見える関係づくりの場の提供。身近な拠点で子どもに質の高い音楽を提供する場づくりとする。	3: 養育者及び乳幼児	5	講師を招いてリトミックを行う。月1回	7	59
49	鴨ちゃんカフェ	令和3年度	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域住民の交流(多世代交流)、ロコモ予防(認知カフェ)、ケアプラザの周知。	5: 地域	1.2.3.4	近隣の2店舗が輪番で共催して場所を提供し、職員が向いて地域向けの集まりの場をひらく。毎月第3月曜日 奇数月 15:00～16:00 偶数月 10:00～11:00	12	48
50	かるがもクラブ(トーンチャイム)	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	世代間交流。子どもの情操教育。シニアの介護要望。障がい児・者のための音楽療法。日曜日の居場所の提供、貸館稼働率向上。	5: 地域	1.2.3.4.	講師を招いてトーンチャイムを学ぶ。月2回 日曜日 12月に地域の方向けの「絵本コンサート」に出演発表した。	15	163

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
51	いきいきセミナー/暮らしに役立つお金の話	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	専門家を招いて地域のライフワークに役立つ講話を行い、質疑応答で疑問に答え、中でも専門分野に繋げるべき案件があれば迅速に対応するきっかけとする。	5: 地域	1	ファイナンシャルプランナー他専門分野の方が集まって順番を迫って「暮らしに役立つ話」を講話する。質疑応答に丁寧に対応、アンケート調査も行い振り返りを行う。年間4回	9	73
52	子育て支援ネットワーク	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子ども家庭支援課、ラファール、民生委員・児童委員との情報交換	7: その他	5	子ども家庭支援課、ラファール、民生委員・児童委員、ケアプラザ内で子育て支援を行う団体、赤ちゃん訪問のエリアの保健師さんを招いて情報交換会を行った。年1回	1	10
53	古典文学を楽しむ会	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	古典文学を通じた地域住民のコミュニケーションの場づくり。	5: 地域	1.2.3.4	講師を招いて、枕草子を読み進める。毎月2回 土曜日	20	267
54	ハートフルライスパティー	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	「寺家田んぼおむすび」を後方支援し、地域の子どもから大人迄に農作業(特に稲作)について広く知ってもらう。障がい児・者の施設と連携し参加者全員が顔の見える関係づくりをするきっかけの場を提供する。	5: 地域	1.2.3.4	5月末に田植え、11月に稲刈り、12月に収穫祭を行う。年1回～3回	2	94
55	手話入門・初級講座	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	既存団体の地域貢献と遺り甲斐づくり。手話を継承する新しい人材の育成。手話の普及啓発、身近な拠点での活動に結び付けきっかけをつくる。	1: 高齢者	5	地域の手話グループが担い手になり、手話講座を開催。新しい人材の育成を行う。令和4年度は入門クラスも増設。月1回	36	293
56	水彩画を楽しむ会	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の要支援の方が活躍できる場の提供。5職種+居宅との連携。水彩画を通じての世代間交流。シニアの生き甲斐づくり。児童の居場所。	1: 高齢者	5	季節に風物を自由に描く。年間4回	10	105
57	スポーツ救急 VRを使用した救命蘇生講習会	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	大学との連携事業。域学の目的。地域で救命について学び備える心を啓発する。住民同士の交流と顔の見える関係づくり。	5: 地域	1.2.3.4.	日本体育大学との共催事業。地域住民を対象に防災が発生したことを想定した意見交換や実践を行う。令和4年度は幼児救急法を含む内容で開催。年1回	1	10
58	手作り楽器を作り、フィリアホールで演奏しよう	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	フィリアホールとの地域連携事業(夏休み企画)。	3: 養育者及び乳幼児	5	講師を招いて打楽器を作り、その楽器を持ってフィリアホールのコンサートに参加して演奏する。製作日とコンサート 年2回	3	42
59	にじいろポッケ(絵本コンサート含む)	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	講師を招いて「読みが語り」の基礎を学び、子育て支援会場やシニアが集まる居場所で開催し、ボランティアの担い手として活躍する場の提供を行う。	1: 高齢者	2.3.4	講習は6月から月1回全4回、その後サークル活動としてボランティア活動を含めて月1回～2程度活動する。12月に地域住民向けに初めて絵本コンサートを開催した。	27	230
60	フードパントリー	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	地域連携。必要な方への支援。見守り活動。	5: 地域	1.2.3	民生委員と協働し、一人暮らしの高齢者や母子家庭、生活保護を受けている方に届けられるようにする。継続活動を通じ、地域とケアプラザで情報共有を行い、必要に応じ、専門機関に迅速に繋げる。第2月曜日午前 月1回	9	213
61	ラジオ体操第一	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日本体育大学との連携。学生(体操部)が地域向けのビデオレターを収録し、ラジオ体操第一の有効な体の動かし方をDVDを通してレクチャーする。ケアプラザで多世代が観られる機会に放映する。	5: 地域	1.2.3.4	ラウンジでDVDを視聴しながらラジオ体操を楽しむ。5月の連休、夏休み期間中	4	61
62	歴史謎解きシリーズ	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	専門家を招いて、歴史を深く学ぶ。	1: 高齢者	5	専門家を招き歴史講話を聴く。年6回	12	208
63	ポッチャ体験会	令和3年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	スポーツ推進員や自治会などと連携し地域の方にポッチャを知ってもらう機会を作り、ゲームを楽しむ。	5: 地域	1.2.3.4	ポッチャを行う不定期	10	97
64	アロマ講座	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	若いお母さんたちの地域参加を促すきっかけづくり。親子参加で楽しめる居場所づくり。支援者側の活躍する場の提供	5: 地域	1・2	講師を招いて癒しをテーマにアロマを使用する講座を行う。年間4回 不定期	4	89

■ 事業 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3) 6: 共催 (2と3) 7: 共催 (1と2と3)		■ 事業の性質 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者 7: その他		
--	--	---	--	---	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
65	かかしプロジェクト	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	親子の集いの場の提供。野外活動参加のきっかけづくり。地域の親子の交流。障がい児・者・施設への支援	4: 子ども・青少年	5	昨年刈った稲わらと廃材でかかしを作る。ケアプラザ以外にもあおば支援学級の授業でも実施する。10月中旬に田んぼに展示。地域のイベントにも展示する。年2~4回	6	79
66	キッチン染色	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	横浜美術大学との域学。引きこもりがちな若い方にも声を掛けながら、自宅キッチンでも簡単にできる染色を学ぶ。	5: 地域	1・2	玉ねぎでシルクスカーフを染める。その他赤ワイン、カレー粉などでの染色の仕方を講義。年1回	1	8
67	初めての包丁研ぎ	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	身近な拠点で暮らしに役立つ講座を開設する。包丁研ぎを技術を習得して、地域の高齢者の助けになるようなボランティアを発掘し、育成するきっかけを作る。	5: 地域	1	講師を招いて包丁研ぎを行う。自前の包丁も適度に達げるようにして持ち帰る。月1~3回	4	21
68	姿勢美人	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	体幹トレーニングを取り入れて、若年層の参加を促し、健康と世代間交流を目的に行います。	5: 地域	1	体幹トレーニング。 月2回 毎月第1・第3水曜日 15:30~17:00	12	131
69	セルフカウンセリング講座 「自分のものさしを知り子ども のものさしを知る」	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ワークを取り入れながら進めることで、自分の内面を知ったり他の方の話の中や講師の講義から学び、現在抱えている問題があれば解決できるように支援する。	5: 地域	1.2	講師を招いてセルフカウンセリングの入門から基礎を学ぶ。 年1~2回	5	42
70	権利擁護講座(防犯講座)	令和4年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域向けの詐欺防止の啓発 詐欺撲滅の寸劇や歌を披露するボランティアの育成・活躍の場の提供。	1: 高齢者	5.7	分かりやすい詐欺防止の寸劇や、覚えやすい歌詞のオリジナルソングを前座で行い、その後、最新情報を含めて、あおば警察生活安全課の職員より丁寧な質疑応答を含めた講座を行う。不定期	1	11
71	補聴器講習会	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域向けに普及啓発。耳の聞こえや認知症等について。	5: 地域	1	事業所を講師として、耳の聞こえや認知症等について学ぶ。不定期。	1	13
72	よつばカフェ	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育て支援 同じ悩みを持つ親同士の交流 ひきこもりの子どもや保護者の支援	4: 子ども・青少年	5	講師を招いてセミナーを開催したり、当事者が集まって茶話会を行う。 年間3~4回	4	23
73	みっけ	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て支援。登録団体との協働による繋がりがづくり。エリアの特異性を活かしたプログラムの組み立てと実践。ケアプラザの周知。	5: 地域	2.3.4	団体2と協働し「バケツ稲プロジェクト」を発信。通年。(ケアプラザ使用は4月、5月、7月、12月)	13	543
74	みんなの図書室	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子どもの居場所。読書への興味を引き出すなど。ユースや学習を見守るボランティアとの交流。	4: 子ども・青少年	5	図書や漫画を展示して読んでもらう。読書や科目の宿題、ドリルなどを自由にも持ち込む。不定期。	4	34
75	鴨志田寄席	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民同士の交流。 ケアプラザの周知。 ボランティア育成。 地域住民の生活サポート。	5: 地域	1	アマチュア落語会を招き寄席を行う。 年1回	1	34
76	シナプロジー	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防。 ケアプラザと包括支援センターの周知。 認知症ケア、脳トレなどを行う。	1: 高齢者	5	講師を招き、介護予防として認知症予防につながる「脳トレ」を行う。不定期 年2回	2	8